

総合評価結果報告書

施設の名称	清水松風荘		
課 名	高齢者福祉課		
指定管理者名	(福) 清承会		
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年6月6日(金)		
評価委員	① 委員長 杉田 文明(高齢者福祉課長) ② 委 員 近江 一禎(参与兼福祉総務課長) ③ 〃 平林 則彦(参与兼介護保険課長) ④ 〃 石原 幸子(介護相談員) ⑤ 〃 清野 文雄(民生委員児童委員協議会会長)		
評価点 (各委員平均点)	86.6点	評価	A・ B ・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏まえての施設所管課としての意見	人員配置については、国で定められた人員と比較し、多くの人員を配置している。また、職員の研修についても専門性を意識して計画的に実施しており、入所者の複雑化・多様化する課題に対応すべく、テーマ別研修への参加や、資格取得のため勤務調整を行うなどし、3年間で資格取得者(3種類)実績があることは高く評価できる。 感染症発生時の業務継続計画を充実させ、また、火災や津波に対する防災訓練を夜間を実施するなど、危機管理意識の高さが感じられる。 また、地域との関係の確保やボランティア、実習生の受入れなど、施設の性質上難しい中でも創意工夫して取り組んでいる点が評価できる。 入所生活に関するアンケート調査の結果を分析し、改善を重ねる取り組みがみられ、翌年度調査において満足度が向上する等、入所生活をより良いものとするための努力が感じられる。また、入所者に対し、積極的にアプローチし相談を受け付け、不満を傾聴し即日対応することで、入所者の不安解消に努めている点が評価できる。		

総合評価結果総括表

施設 の 名 称 [清水松風荘]

課名 [高齢者福祉課]

指定管理者名 [(福) 清承会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 事業の円滑な実施 (15点)	12	11	12	15	15	13
(イ) 適正な人員配置 (10点)	10	8	8	10	10	9.2
(ウ) 安心・安全を最優先した施設の維持管理 (15点)	15	12	12	15	15	13.8
(エ) 庶務事務 (10点)	8	8	8	10	10	8.8
小 計	45	39	40	50	50	44.8
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者による事業の提案と実施 (15点)	9	11	9	15	15	11.8
小 計	9	11	9	15	15	11.8
3 市民（利用者）のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 利用者の満足度調査が実施されている。 (5点)	5	4	4	4	5	4.4
(イ) 利用者満足の向上に努めている。(5点)	4	4	4	5	5	4.4
(ウ) 利用者等からの要望、苦情への対応がされて いる。(5点)	4	4	4	4	4	4.0
小 計	13	12	12	13	14	12.8
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 措置施設として、福祉事務所との連携が確立 している。(10点)	8	8	8	10	10	8.8
(イ) 居住施設として、入所者との関係を適切に保 っている。(10点)	8	6	8	10	10	8.4
小 計	16	14	16	20	20	17.2
合 計	83	76	77	98	99	86.6

※ 平均点は小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

仕様書等に記載されてた事項について適切に実行されている。

施設の性質上創意工夫はなかなか難しい中、「入所者親交換会」を実施し利用者本位の施設運営を行っていることは良い取り組みだと思う。回数を増やしてもよいのではないかな。

入所者の満足度調査も90%以上で満足している様子がうかがえる。

個別面談を行い、入所者の意見を聞き取るなどして入所者との良好な関係を保っている。

措置施設ということもあり創意工夫といってもなかなか難しいと思うが、現状に甘んずることなく入所している方のためにサービス改善に努めてほしい。

【B評価委員】

地域交流や利用者の満足度向上に様々な対応をしている。

施設入所している高齢者にとって“楽しい”という感情は大切であり、今後も工夫した催しを期待する。

【C評価委員】

施設管理は適切に行われている。

人的配置が十分にあり、適切な支援が行われている。

【D評価委員】

防災対策として地域の関係者との取り組みはあるのか。

東海大学の学生と協定して支援体制を作ってみてはどうか。

利用者はほぼ満足しているようだ。

【E評価委員】

履行状況は良好。

指定管理者の創意工夫を適宜に考えている様子。

利用者のサービス向上を色々な角度から見ている。

過介護にならないように距離を保って見守ることができ、偏りのない様子が良好。

評価委員会としての意見

人員配置については、国で定められた人員と比較し、多くの人員を配置している。また、職員の研修についても専門性を意識して計画的に実施しており、入所者の複雑化・多様化する課題に対応すべく、テーマ別研修への参加や、資格取得のため勤務調整を行うなどし、3年間で資格取得者（3種類）実績があることは高く評価できる。

感染症発生時の業務継続計画を充実させ、また、火災や津波に対する防災訓練を夜間に実施するなど、危機管理意識の高さが感じられる。

また、地域との関係の確保やボランティア、実習生の受入れなど、施設の性質上難しい中でも創意工夫して取り組んでいる点が評価できる。

入所生活に関するアンケート調査の結果を分析し、改善を重ねる取り組みがみられ、翌

年度調査において満足度が向上する等、入所生活をより良いものとするための努力が感じられる。また、入所者に対し、積極的にアプローチし相談を受け付け、不満を傾聴し即日対応することで、入所者の不安解消に努めている点が評価できる。